

活かそう声を！ 変えようまちを！

Voice 世代を超えて、みんなの声を

市民討議 in ひの2008

「市民討議 in ひの2008」 報告書を市長・青年会議所理事長に提出

昨年10月4日・5日に「日野市を魅力あるまちにするために」をテーマに(社)日野青年会議所、公募市民との協働で「市民討議 in ひの2008」を開催しました。

住民基本台帳から無作為抽出した1千人に参加を呼びかけ、承諾していただいた43人で討議を行い、貴重な意見を出し合うことが出来ました。

出された意見を報告書にまとめ、12月18日に実行委員会から、市長・(社)日野青年会議所理事長に報告書が提出されました。

報告書では、日野市の大切な宝である自然環境について、市民と協働で育み、生かしていくことなどが「日野市を魅力あるまちにするために」への第一歩という主旨でまとめられています。

また、参加出来なかった方からの250通を超えるアンケート調査の結果も、併せて報告書に掲載されています。

報告内容については、関係部署で内容を検討し、今後の市政に生かすよう努めます。

なお、報告書は、市内各図書館や市および(社)日野青年会議所ホームページ (http://www.hino-jc.org/) でご覧いただけます。

問合せ先 (社)日野青年会議所 (☎582-2882) 市企画調整課



▲実行委員から報告書を提出



▲討議会では活発な意見が交わされました

日野市地域公共交通 総合連携計画(案)にご意見をお寄せください

市では、平成20年4月に日野市地域公共交通会議を設立し、市内を走るバスなどの公共交通機関が、便利で使いやすい効率に運行されるよう話し合いを重ね、各種調査を実施してきました。そしてこれまでの成果として、日野市地域公共交通総合連携計画(案)をまとめましたので、広く市民の皆さまの意見を募集します。

今後、市では市民の皆さまからのご意見を踏まえ、日野市地域公共交通総合連携計画を策定していく予定です。なお、計画(案)は、市ホームページほか、市内各図書館、市政図書室で2月20日(金)からご覧いただけます。ご意見・ご提案は、2月20日(金)～3月6日(金)に郵送、FAX またはEメールで、住所、氏



▲地域公共交通会議の様子

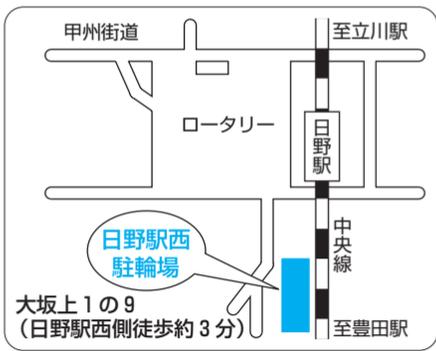
名、電話番号を記入し、〒191 8686日野市役所都市計画課 (FAX 583・4483) へお寄せください。 (Eメール: ty.hino.jp)

駅前駐輪場を ご利用ください

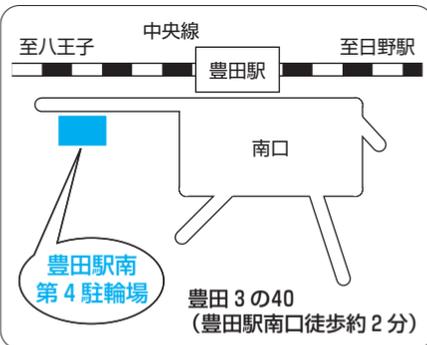
長期割引きや回数券がお得です！

日野駅西駐輪場

自転車664台、バイク56台収容 24時間開放/自転車(1回100円)・バイク(1回150円)、定期利用:1階・自転車月2千円、1階・バイク(月3千円)、2階・自転車(月1千円)、3階・自転車(月500円)、回数券:11枚綴り・自転車(1千円)、バイク(1千500円)、長期割引(3カ月以上一括契約):1階・自転車(3カ月5千700円、6カ月1万800円)/月曜～土曜日午前7時午後9時に日野駅西駐輪場(☎584・4314)にて受け付け



豊田駅南第4駐輪場 自転車150台収容 舗装屋根なし、24時間開放/定期利用:自転車(月3千円)、長期割引(3カ月以上一括契約):自転車(3カ月8千500円、6カ月1万6千200円)/月曜～土曜日午前7時11時に豊田駅南第4駐輪場(☎582・3455)にて受け付け



平山城址公園駅北第2・南第3駐輪場 北第2:自転車141台、南第3:50ccバイク25台収容 舗装屋根なし、24時間開放/定期利用:自転車(月1千600円)、50ccバイク(月2千500円)/現地に掲示した日程の午前9時～11時に平山城址公園駅北第2駐輪場(☎593・7015)にて受け付け



「問合せ先」日野市企業公社 ☎587・6321、月曜～金曜日午前8時30分～午後5時15分

フィルムコミッション NPO法人日野映像支援隊による撮影誘致事業のご紹介

映画「20世紀少年」3部作の第2章

待望の第2章がついに登場！ ケンジはその後どうなったのか？ キリコ(黒木瞳)の成長した娘が登場し、新たな世界が展開されます。市内では「あの原っぱ」の舞台をはじめ明星大学などでロケが行われました。



▲©2008映画「20世紀少年製作委員会」

まちの話

「平成20年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会」に市内中学生4人が入賞！



や近隣でロケがありました。2月23日(月)～3月27日(金)放送予定/主演・森尾由美、新井康弘、柳澤貴彦が

日野で誕生50年 多摩動物公園

2月の代表動物は、モグラです。昨年5月にリニューアルした「もぐらのいえ」で動き回る姿をじっくりご覧ください。今月はモグラなどの身近な日本産動物に焦点をあてています。身の回りにどんな動物がいるのか知ることが出来る絶好のチャンスです。50周年記念の月間動物イベント最後の3月は、モウコノウマです。



▲「ほくたちに会いに来てね！」